

# IV. 2014～2017年度入学生用カリキュラム・フロー（建築学科）

必修科目：

選択必修科目：

選択科目：

ディプロマポリシー	ディプロマポリシーの内容	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
A1	基礎的素養: 建築物の設計者・技術者となるために必要な自然科学、語学、芸術、健康、情報リテラシーなどの基礎的な素養。	基礎数理演習 I (2)◎ 英語 I (基礎)(1)◎ 日本語表現法 I (作文、論文)(1)◎ 情報処理法(1)◎ 人間の理解 I (健康と運動)(2)◎ 社会の理解 I (自然と環境)(2)◎ 体育実技 I (1)◎	基礎数理演習 II (1)◎ 英語 II (応用)(1)◎ 日本語表現法 II (読解、分析)(1)◎ 情報管理法(1)◎ 基礎物理学(2)◎ 人間の理解 II (民族と宗教)(2)◎ 社会の理解 II (政治と経済)(2)◎ 北国の暮らし(2)◎ 体育実技 II (1)◎	英語 III (実践)(1)◎ 統計分析法(1)◎ 人間の理解 III (歴史と文化)(2)◎ 社会の理解 III (国際と平和)(2)◎	英語コミュニケーション(1)◎ 工業外国語技能 I (1)◎ 日本語表現法 III (発表、討論)(1)◎ 人間の理解 IV (心理と行動)(2)◎ 社会の理解 IV (法律と人権)(2)◎ 日本国憲法(2)◎	ビジネススキル I (1)◎ 工業外国語技能 II (1)◎ 日本語表現法 IV (実践技術文書作成法)(1)◎	ビジネススキル II (1)◎ 工業外国語技能 II (1)◎ 日本語表現法 IV (実践技術文書作成法)(1)◎	技術者の倫理(2)◎ 工学概論(2)◎	
A2	建築の基礎的知識: 積雪寒冷地を含む建築の計画、設計、生産、保全を行うための学術、技術、芸術における建築の各分野の基礎的な知識。	建築基礎演習 I (1)◎ 建築製図基礎(2)◎ 建築の社会(2)◎	建築基礎演習 II (1)◎ 建築設計演習 I (2)◎ 建築計画原論(2)◎ 建築一般構造(2)◎ 北国の暮らし(2)◎	建築設計演習 II (2)◎ 建築計画 I (2)◎ 基礎力学演習(2)◎ 建築構造材料(2)◎ 建築熱・空気環境(2)◎ 日本建築史(2)◎	建築設計演習 III (2)◎ 建築計画 II (2)◎ 建築構造力学 I (2)◎ 建築構造力学 I 演習(1)◎ 木構造(2)◎ 建築施工 I (2)◎ 建築仕上材料(2)◎ 建築設備(2)◎	建築設計演習 IV (2)◎ 都市デザイン I (2)◎ 建築構造力学 II (2)◎ 建築構造力学 II 演習(1)◎ 建築各種構造 I (2)◎ 建築施工 II (2)◎ 建築材料・環境実験(2)◎ 建築音・光環境(2)◎	建築設計演習 V (2)◎ 造形およびインテリアデザイン演習*2(3)◎ 建築構造力学 III (2)◎ 建築各種構造 II および演習*2(3)◎ 建築構造・住環境実験(2)◎ 住宅・都市設備(2)◎ 寒地建築設計法(2)◎	建築総合演習 I (1)◎	建築総合演習 II (2)◎

# IV. 2014～2017年度入学生用カリキュラム・フロー（建築学科）

必修科目：  選択必修科目：  選択科目：

ディプロマポリシー	ディプロマポリシーの内容	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
A3	建築の基礎的表現能力: 建築学の基礎的能力を基に、設計図書で求められる基本的な内容を図面や文書によって表現することができる。	建築製図基礎(2)○	建築設計演習 I (2)○	建築設計演習 II (2)○	建築設計演習 III (2)○	建築設計演習 IV (2)◎ 建築構造設備計画*1(2)◎ 建築意匠計画*1(2)◎ 建築法規 II (2)◎	建築設計演習 V (2)◎		
		建築基礎演習 I (1)○ 建築の社会(2)○	建築基礎演習 II (1)○ 建築計画原論(2)○	建築計画 I (2)○ 基礎力学演習(2)○	建築計画 II (2)○ 建築構造力学 I (2)○ 建築構造力学 I 演習(1)○ 木構造(2)○	建築構造力学 II (2)○ 建築構造力学 II 演習(1)○ 建築各種構造 I (2)○ 建築施工 I (2)○	建築施工 II (2)○ 建築音・光環境(2)○		
			建築一般構造(2)○	建築構造材料(2)○ 建築熱・空気環境(2)○	建築仕上材料(2)○ 建築設備(2)○			寒地建築設計法(2)○	
			北国の暮らし(2)○		CAD演習(2)○	建築グラフィックデザイン演習(2)○			
B	建築の文化的知識と都市・まちづくりに関する知識: 積雪寒冷地を含む国内外の各地域の自然や歴史的・文化的背景に基づく建築物や都市・地域の成り立ちや変遷およびその学術的意義を理解している。	世界建築史(2)◎		プロジェクトスキル III (問題解決法 応用)(1)○ 日本建築史(2)◎		都市デザイン I (2)◎ 建築法規 II (2)◎	都市デザイン II (2)○		
			建築計画原論(2)○ 北国の暮らし(2)○	建築計画 I (2)◎ 建築法規 I (2)◎	建築計画 II (2)◎				
C	プレゼンテーション能力: 与えられた課題に対する報告や自分が考えて得られた成果を的確な日本語等の表現を用いて、論理的に説明することができる。	プロジェクトスキル I (チームワークとリーダーシップ)(1)○ 建築製図基礎(2)○	プロジェクトスキル II (問題解決法 入門)(1)◎ 建築設計演習 I (2)◎	プロジェクトスキル III (問題解決法 応用)(1)◎ 建築設計演習 II (2)◎	建築設計演習 III (2)◎	日本語表現法 III (発表、討論)(1)◎ 建築設計演習 IV (2)◎ 建築材料・環境実験(2)○	日本語表現法 IV (実践技術文書作成法)(1)◎ 建築設計演習 V (2)◎ 建築構造・住環境実験(2)○	卒業研究(8)◎	

# IV. 2014～2017年度入学生用カリキュラム・フロー（建築学科）

必修科目：  選択必修科目：  選択科目：

ディプロマポリシー	ディプロマポリシーの内容	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
D	情報リテラシーと数論的スキル: 多様な情報を効果的、効率的に分析収集し、当該目的に応じた問題解決結果を呈示する方法と各種測定値や解析値を基にした数理解析能力。	情報処理法(1)○	情報管理法(1)◎	統計分析法(1)◎ 基礎力学演習(2)◎	建築構造力学Ⅰ演習(1)◎	ビジネススキルⅠ(1)◎ 建築構造力学Ⅱ演習(1)◎ 建築材料・環境実験(2)◎	ビジネススキルⅡ(1)◎ 建築構造・住環境実験(2)◎	建築デザイン演習*3(2)○ 建築エンジニアリング演習*3(2)○	
E	チームワークと自己管理能力: 建築が多岐に亘る専門の総体であることから、協働して問題の解決に携わる必要があることを理解すると共に、発表・討論などの双方向対話において、自らを律すること。	プロジェクトスキルⅠ(チームワークとリーダーシップ)(1)◎ 建築製図基礎(2)○	プロジェクトスキルⅡ(問題解決法 入門)(1)○ 建築設計演習Ⅰ(2)◎	建築設計演習Ⅱ(2)◎	建築設計演習Ⅲ(2)◎	ビジネススキルⅠ(1)○ 建築設計演習Ⅳ(2)◎ 建築材料・環境実験(2)◎	ビジネススキルⅡ(1)○ 建築設計演習Ⅴ(2)◎ 建築構造・住環境実験(2)◎	建築デザイン演習*3(2)○ 建築エンジニアリング演習*3(2)◎	
F	建築が負う社会的責任: 既往の自然災害による建築物の被害や建築設計・生産が各種法規制を遵守し、社会的責任を自覚した上で行われるべきことを認識し、環境負荷の小さい建築空間や材料のリサイクル、リユース、建築物の長寿化等の持続可能な建築計画手法。			建築法規Ⅰ(2)◎ 建築構造材料(2)◎ 建築熱・空気環境(2)◎	日本国憲法(2)◎ 建築仕上材料(2)◎ 建築施工Ⅰ(2)◎ 建築設備(2)◎	建築法規Ⅱ(2)◎ 建築各種構造Ⅰ(2)◎ 建築施工Ⅱ(2)◎ 建築音・光環境(2)◎		技術者の倫理(2)◎	

